

事務事業及び予算の執行実績

(令和3年度・令和4年度分「一部、令和5年度分を含む」)

静岡県立焼津青少年の家

住 所 焼津市石津 2259-408

電話番号 054-624-4675

FAX 番号 054-623-0768

目 次

事務事業の概要	1
事業の根拠法令調	14
職員配置調	15
預金調	16
郵券等受払調	17
委託料等歳出予算執行状況節別集計表	18
委託料に関する調	20
負担金支出調	24
建築工事調	26
公有財産調	32
借地借家等調	33
事務機器等の債務負担行為又は長期継続契約に係る調	34
行政財産貸付・使用許可調	35
主要備品調	36
職員調	37
職員の年齢調	39
健康管理	40

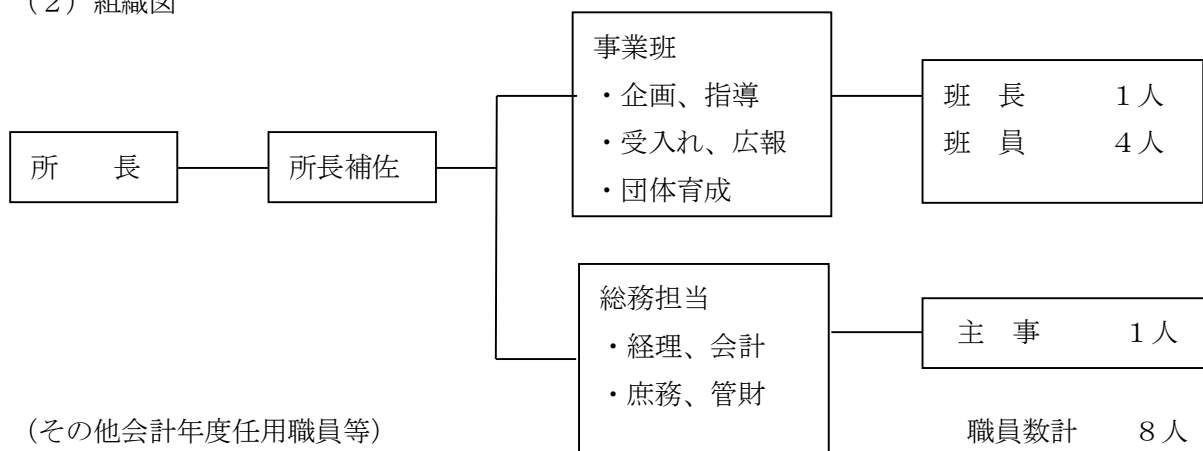
事 務 事 業 の 概 要

1 概 況

(1) 沿 革

- 昭和 36 年 3 月 27 日 少年海の家設置議決（県議会）
- 昭和 36 年 7 月 27 日 小川港拡張工事に伴い、旧海洋館跡の建設予定地を変更し、現在の北西側に決定
- 昭和 37 年 1 月 11 日 本館建設着工（6 月 30 日完成）
- 昭和 37 年 7 月 6 日 落成式及び開所式
- 昭和 40 年 6 月 2 日 第一研修室完成
- 昭和 42 年 4 月 1 日 「かい」の指定
- 昭和 43 年 7 月 20 日 プール完成
- 昭和 44 年 3 月 31 日 所長室、事務室拡張工事完成
- 昭和 46 年 3 月 10 日 祐心館完成
- 昭和 60 年 7 月 29 日 新館建設着工
- 昭和 61 年 6 月 30 日 新館完成
- 昭和 61 年 8 月 2 日 新館落成記念式
- 昭和 62 年 3 月 25 日 艇庫完成
- 平成 8 年 3 月 28 日 ハートビル法関連工事
- 平成 9 年 5 月 15 日 利用者 100 万人達成
- 平成 15 年 7 月 20 日 プール老朽化のため休止
- 平成 18 年 3 月 1 日 外壁・屋根改修
- 平成 18 年 3 月 31 日 プール解体撤去
- 平成 19 年 3 月 23 日 空調設備改修工事完成
- 平成 22 年 3 月 26 日 浴室及び屋根改修工事完成
- 平成 27 年 1 月 28 日 3 階宿泊室二段ベッド上段撤去工事完成

(2) 組織図



(その他会計年度任用職員等)

職 名	人 数
会計年度任用職員	20 人

2 基本方針

焼津青少年の家は、駿河湾を一望する雄大な自然の中に位置する。この恵まれた環境を生かし青少年団体の学校外活動や小中学校の教育課程に位置付けられた集団宿泊学習などの体験をとおして豊かな感性と社会性を育み、青少年の健全育成の推進を図る。また、生涯学習社会のニーズに対応し、地域と連携し、生涯学習の推進に努める。

3 教育目標

心豊かなたくましい青少年を育成するとともに、生涯学習の推進を図る。

- (1) 集団宿泊活動、交流活動をとおして規律ある生活を営み、互いに思いやる態度を養う。
- (2) 自然体験活動をとおして豊かな感性を育み、自主性とやりぬく力を養う。
- (3) 生涯学習の一翼を担い、自己啓発を図り生きる力を養う。

4 監査対象期間の年度別重点取組

(1) 令和4年度の重点目標への取組と評価及び課題

重点取組 ()は成果目標	内 容
利用者数及び利用団体数の増加を目指す。 (延べ利用者 36,000人) (利用団体数 330団体) コロナの影響を踏まえた場合 (延べ利用者 20,000人) (利用団体数 150団体)	<div style="display: flex; flex-direction: column;"> <div style="margin-bottom: 10px;"> <p style="text-align: center;">取組</p> <p>生涯学習社会に対応し、青少年に限らず幅広い年齢層の人々が参加できるよう、多様な主催事業を実施した。また、コロナ禍でも実施できるように、感染症対策を講じて取り組んだ。</p> <p>主催事業については、市町の広報誌だけでなく、静岡県LINE、焼津市LINEなど新たな媒体を利用し、効果的な広報を実施した。</p> <p>Instagram、Facebookを活用し、本所主催事業の告知、活動の様子を積極的に発信した。</p> <p>主催事業の申込を電話受付からホームページの入力フォームに変更した。</p> </div> <div> <p style="text-align: center;">評価・課題</p> <p>主催事業においては、今年度コロナによって中止した事業は一つもなく全て予定通り実施できた。</p> <p>参加者が主催事業を知るきっかけとして、本所ホームページやLINEなどの件数が増加した。また本所のInstagramのフォロワー数が増加した。</p> <p>主催事業によっては、定員数の2倍以上の応募数があるものや、定員割れするものがあった。各事業の広報活動や内容を見直す必要がある。</p> </div> </div>
団体の利用満足度を高める。 (利用満足度平均95%以上)	<div style="display: flex; flex-direction: column;"> <div> <p style="text-align: center;">評価・課題</p> <p>利用団体との事前打ち合わせでは、担当所員が団体のニーズと本所でできることのすり合わせを丁寧に行った。</p> <p>利用者アンケートを帰所時ではなく、一度学校に戻ってから、引率した職員全体で活動を振り返り、記載してもらうようにした。</p> <p>月ごとのアンケートから利用団体の意見を集計し、すぐに対応できるものについては来月の利用団体へ活かしていくよう共通理解を図った。</p> <p>食堂運営委託業者に利用者アンケートを供覧し、利用者の声を共有するとともに、定期的な意見交換を行い、利用満足度の向上に努めた。</p> </div> </div>

		各団体からのアンケートの記載内容がより具体的になり、業務内容の改善に活かすことができた。 目標である利用満足度 95%以上を達成した。
施設、活動エリア、資機材等の安全点検や安全確保のための訓練実施など、体験活動実施上の安全対策を徹底する。 (利用者の活動中の事故発生なし)	取組	一年間を通して、定期的に所内会議などで危機管理マニュアルを全員で確認し、内容を共通理解した。 施設、活動エリア、資機材等の安全点検を定期的実施した。 海洋活動終了後のミーティングで、海洋指導員と当日の振り返りを確実に行った。 海洋活動に関わる全体訓練を 13 回実施した。消防署との合同訓練は悪天候のため中止したが、事前の図上訓練を実施し安全管理の意識を高めた。
	評価・課題	活動中に受診の必要がある事故はなかった。 海洋活動では、「安全は全てに優先」するをモットーに無事故で終えることができた。 個人スキルの向上を図るため、個人訓練の年間計画を作成し、それに基づき水難救助や操船の訓練を職員個々が実施する必要がある。

ア 利用者の評価

令和 4 年

(%)

区 分	満 足	おおむね満足	やや不満	不 満	満足度
生活の仕方	80.9	17.5	0.8	0.8	98.4
施設・設備	67.2	28.1	4.7	0	95.3
食 事	76.3	20.3	2.5	0.9	96.6
指導・対応	84.4	12.5	2.3	0.8	96.9
本所全般	78.3	20.9	0	0.8	99.2

イ 年度別・月別利用者数実績

(人)

年 度	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
28	2,761	2,997	3,199	4,462	4,070	3,011	1,862	3,628	1,465	1,069	674	2,377	31,575
29	2,582	2,143	3,424	3,990	3,609	3,273	2,164	4,660	1,709	964	1,205	1,885	31,608
30	2,984	3,218	4,126	4,065	3,683	3,485	2,184	3,917	1,459	244	1,073	1,694	32,132
元	3,014	3,723	4,511	5,634	3,412	4,446	2,235	4,858	1,189	666	1,123	555	35,366
2	439	36	270	809	743	3,665	3,828	1,687	627	345	385	949	13,783
3	869	2,046	3,194	3,166	458	157	3,112	1,597	1,511	264	55	188	16,617
4	885	2,637	4,042	3,097	1,837	3,145	2,478	1,058	843	235	429	617	21,303

ウ 団体別利用実績

令和4年度

(人)

年度	勤労 青少年	大学	高校	中学校	小学校	幼稚園	少年 団体	指導者	成人等	合計
延人数	490	0	207	3,504	11,009	250	1,253	457	4,133	21,303
団体数	8	0	3	19	80	3	22	16	104	255
人数比率%	2.3	0	1.0	16.4	51.7	1.2	5.9	2.1	19.4	100

(2) 令和5年度の取組目標・達成方法・成果目標

取組目標	達成方法	成果目標
利用者数及び利用団体数の増加を目指す。	区分ごとの利用満足度を向上させることで、利用実績のある団体、学校のリピート利用率を高める。	延べ利用者数 21,000人 利用団体総数 180団体
	主催事業ではコロナ対応をしたうえで、様々な年齢層を対象とした複数のイベントを開催する。また、昨年度までの参加者の傾向から、事業定員や日数を増減し対応していく。	
	交通の利便性や活動の多様な組合せが可能な施設であること、魅力ある海洋活動など、本所の良さを「周辺施設ガイド」やSNSなどで広報していく。	
団体の利用満足度を高める。	他の社会教育施設の研修会への参加、職場研修（OJT）の充実などにより、所員一人ひとりが社会教育施設の職員としての力量を高める。	利用満足度 平均95%以上
	既存プログラムの質の向上と新規プログラムの組み合わせにより、活動プログラムの充実を図る。	
	食堂委託業者、清掃委託業者と利用者の意見を共通理解し連携を図ることで、食事や施設の満足度を高める。	
施設、活動エリア、資機材等の安全点検や安全確保のための訓練実施など、体験活動実施上の安全対策を徹底する。	消防や三ヶ日青年の家と連携して訓練を実施することで、海洋活動訓練の質を高める。また、引き続き個人訓練も実施し、対応能力の向上を図る。	利用者の活動中の事故発生0件
	体験活動を実施する団体の指導者に対する事故事例の紹介、計画立案時の指導などにより、指導者の安全への意識の啓発を図る。	
	屋外活動について、安全点検の回数を維持し、より多くの活動、より多くの場面に対応できるようにする。	

5 職員関係

(1) 健康管理

定期健康診断の確実な受診により、疾病の早期発見と健康保持に努めている。

利用者の受入れが多い時期には、屋外活動指導、夜間指導等職員の業務量も増大するため、職員の健康管理には特段の注意を払っている。特に、宿直者を屋外活動業務担当から極力外すなど健康管理には配慮している。

(2) 研修

社会教育施設職員としての専門性と指導力を向上させるため、以下の職員研修等を行う。

- ア 新任事業班職員には、海洋活動における救助艇操船のための小型船舶運転免許取得、カヌー移動のための小型移動式クレーン運転技能講習及び玉掛け技能講習の受講を義務付ける。
- イ 事業班研修会を毎月1回以上開催し、団体の活動や主催事業における課題の洗い出し、安全体制等の検証を行い、その解決と共通理解に努める。
- ウ 県内の青少年教育施設で組織する研修会に積極的に参加し、施設の管理・運営や指導方法、安全体制などについて知識・技能の取得に努める。
- エ 本所の運営、安全体制を客観的に判断し、また参考とするため、職員が県内の青少年施設へ出向き、意見交換、他所事例の情報収集などを定期的実施し、あわせて受入れ・活動を体験・研修をする。また、屋外活動の訓練は、他所からの参加を得るなど、連携を行う。
- オ 問題があった場合には、その日に原因と対策について検討を行い、具体的な対応の精度を高めるとともに様々な状況を想定した訓練も随時行う。
- カ 避難訓練や海洋、屋外活動中の非常事態のシミュレーションと対応訓練を行い、外部機関との連携も含めた訓練を計画、実施する。

6 事業

(1) 宿泊研修受入れ事業

ア 受入れ対象

青少年の健全育成、生涯学習の推進を図るため、本所の教育目標に沿った活動をする者及び社会教育活動を行うために利用する5人以上の利用団体とする。

イ 事前研修

利用団体は、集団宿泊指導者研修会に参加するとともに、所員との事前打合せや実地踏査をおして計画を作成する。また、海洋活動を計画する利用団体には、海洋活動研修会に必ず参加することを、屋外活動を計画する利用団体には、活動エリアの下見を必ず行うことを指導する。

ウ 研修（活動）プログラム

研修活動	講義、講話、話し合い等
海洋活動	カヌー漕艇
屋外活動	サイクリング、大漁ハイク、ウォークラリー、宝探し、チャレンジラリー、海釣り、キャンプファイヤー、マレットゴルフ、フリスビーゴルフ、ターゲットボードゴルフ、グラウンドゴルフ、ゲートボール、ペタンク、タグラグビー、ドッジボール、ドッジビー、長縄跳び、フリスビーストラックアウト
創作活動	黒はんぺん、七宝焼、ロープなべしき、ロープストラップ、ひも人形、切り絵、プラバン、紙フリスビー、石のデザイン、松ぼっくりフィッシュ、ビーズアート
屋内活動	レクリエーション、キャンドルファイヤー、屋内軽スポーツ、茶華道、楽器演奏等

(2) 主催事業

ア 令和4年度

(ア) 参加体験活動事業

a チャレンジスクール 2022 夏 ～太陽と語る夏～

目 的	実施時期等	事 業 内 容	成果と課題
海や山と関わる様々な活動をとおして、自然への親しみや畏敬の念を育むとともに、自立心、協調性、責任感をもった心身ともに健全な少年少女の育成を図る。	7月17日 プレスクール(説明会) 親子で参加105人 8月7日～11日 メインスクール 小学5・6年生及び 中学1年54人	仲間作り・係会議 オリエンテーション 海洋活動 ネイチャーハイク カレー作り グループタイム	3年ぶりに全行程を実施することができた。毎年、帯同する看護師の確保と運営を手伝ってもらおうボランティアの確保が課題である。

b 焼津わくわくワンデイキャンプ

目 的	実施時期等	事 業 内 容	成果と課題
本所のプログラム活動をとおして、焼津への理解を深めたり、自然の雄大さを肌で感じたりするとともに、自立心、協調性を育み、心身ともに健全な少年少女の育成を図る。	8月19日 小学4～6年生31人	グループタイム 海釣り 海洋活動	人気のプログラム内容に加え、公共交通機関を利用しての参加ということで大変好評であった。 当日焼津駅に集合す電車が遅延したため、対応が難しい面があった。

c チャレンジスクール 2022 冬～明日に向かって歩こう～

目 的	実施時期等	事 業 内 容	成果と課題
・厳しい寒さの中で屋外活動に取り組むことを通して、心身共にたくましく成長する。 ・門松作りの体験を通して、日本の伝統的な文化を学ぶ。 ・集団生活を通して、新しい友達をたくさんつくる。	12月25日～26日 小学4～6年生及び 中学1年生62人	早朝ハイキング 餅つき、和風作り、 レクリエーション	コロナの影響により昨年度同様、当初の2泊3日の計画を1泊2日に変更した。 3年ぶりに餅つきを行ったが初めて体験する子どもが多く、大変好評であった。

(イ) ふれあい事業

a エンジョイ家族 ～未来に向かってこぎだそう～

目 的	実施時期等	事 業 内 容	成果と課題
家族と一緒にカヌー漕艇や海釣りなどの自然体験を行い、他家族と交流しながら過ごすことで、家族のつながりを深める。	6月4日～5日 16家族52人	海洋活動 海釣り体験	感染症対策をしっかりと行い、昨年度より他家族と交流する場面を増やすことができた。

b 手作りハロウィン

目 的	実施時期等	事 業 内 容	成果と課題
家族や仲間と一緒に手作りしてハロウィンランタンを作成し、体験活動を通して家族のつながりを深める。	10月29日 午前 9家族22人 午後 8家族20人	カボチャのランタン作り	身近な道具を使用し、安全に親子で一緒に楽しむことができた。

c 焼津青少年の家まつり ～フェスタ石津浜～

目 的	実施時期等	事 業 内 容	成果と課題
地域の関係機関・団体との協力のもと「みんなが集う焼津青少年の家」づくりを目指し、来場者に様々な体験を提供する。	11月20日 来場者75組256人	創作活動 軽スポーツ体験 演奏発表 緊急車両展示	人数制限、時間制限を昨年度より緩和し、参加者のニーズに応えることができた。 大きな混乱もなく、いくつもの創作活動を体験でき参加者の満足度は高い様子であった。

d にこにこ家族 ～手作りで迎えるお正月～

目 的	実施時期等	事 業 内 容	成果と課題
餅つきや凧作りの日本の伝統的な文化にふれながら、家族のつながりを深める。	12月10日～11日 13家族38人	餅つき、和凧作り、創作活動（ビーズアート・松ぼっくりツリー・クリスマスリース）	参加者の満足度が非常に高くリピーター率が高い。今年度は創作活動が盛りだくさんであったため、厳選する必要があった。

e ウィンターフェスティバル ～あつまれ 焼津青少年の家～

目 的	実施時期等	事 業 内 容	成果と課題
「共生社会」についての生涯学習推進の場として、地域の関係機関・団体の協力のもと福祉に関わる展示やアダプテッドスポーツ等の体験により、「共生社会」の実現に向けた心のバリアフリーを育成するとともに、「みんなが集う青少年の家」づくりを目指し、地域コミュニティの推進を図る。また、「富士山の日」協賛事業として、富士山について「想う」活動を実施する。	2月18日～19日 33組101人	＜スポーツ体験＞ ボッチャ、 フライングディスク、 ブラインドサッカー ＜展示＞ 近隣の小学校・特別支援学校の児童生徒の作品、近隣の福祉施設の製作品、オリンピック・パラリンピックの関連展示	市内小学校などの各種団体の協力のもと趣旨は概ね達成できた。 年度末の開催、限られた予算、展示パネルの運搬作業などの課題がある。 来年度は他の事業で共生社会の要素を取り入れ生涯学習の一環として継続させる。

(ウ) 指導者養成事業

a 集団宿泊指導者研修会

目 的	実施時期等	事 業 内 容	成果と課題
青少年教育施設を活用しての集団宿泊研修の意義について理解を深める。また、より安全で充実した研修とするために、本所の安全体制や機能についての理解を深め、プランニングの基礎的知識や技能を習得する。	学校団体指導者 4月19日64人 6月20日48人	利用団体指導者に対する研修 ・本所利用ルール、海洋活動及び屋外活動の安全体制の説明 ・利用団体指導者相互の情報交換 ・カヌー漕艇研修 ・屋外活動研修	指導者研修会を2回に分けて実施したことで、大きな混乱や混雑がなく、効果的に研修を進めることができた。

b 青少年野外教育スタッフ養成事業 ～ヤングリーダーin 焼津～

目 的	実施時期等	事業内容	成果と課題
自然生活体験事業「チャレンジスクール2022夏」を始め、焼津青少年の家主催の諸事業に参加することを通して、野外教育指導者として必要な知識・技能を習得し、青少年の健全育成に寄与する人材を育成する。	第1回6月25日～26日 第2回7月16日～18日 第3回8月7日～11日 *追加11月20日（第2回コロナ欠席者対応） 第4回12月25日～26日 研修生24人（大学生）	海洋活動研修 野外活動研修 児童生徒指導実習 主催事業運営実習 主催事業運営実習	計画通り全ての研修を実施することができ、大学生にとってよい学びの場となった。 夏チャレ、冬チャレでは積極的に子どもと関わる姿が見られた。

c 海洋活動研修会

目 的	実施時期等	事業内容	成果と課題
海洋活動プログラムを団体指導者が実際に体験することを通して、プログラムのねらいや価値付け、安全体制や指導方法を理解する。	第1回3月21日 8人 第2回4月19日 57人 第3回5月22日 6人 第4回6月20日 35人 第5回7月2日 0人 第6回8月22日 8人 計 114人	海洋活動実施団体の指導者に対する研修 ・カヌー漕艇体験 ・安全体制、指導者の役割の説明	参加により指導者の安全意識が高まるため、利用者の安全のため、今後も悉皆としていきたい。

(エ) 生涯学習推進事業

a 黒はんぺんを作ろう ～作ってなっとく、食べてまんぞく～

目 的	実施時期等	事業内容	成果と課題
焼津の名産品である黒はんぺんを作ったり、味わったりすることを通して、焼津の文化に触れる。	第1回1月28日 24人 第2回2月6日 41人	黒はんぺん作り	小さな子どもから大人まで大人気の主催事業である。焼津らしさやSDGsの要素を取り入れ継続していく。

b みんなでソーレ! ～カヌーだよ! 全員集合～

目 的	実施時期等	事業内容	成果と課題
カヌー漕艇を行うことで、海を身近に感じ、自然の雄大さを肌で感じる。	第1回8月24日 65人 第2回9月4日 59人 第3回10月2日 97人	カヌー漕艇	どの回も人気がありすぐに定員に達した。キャンセル待ちを設定しキャンセルで空いた席を補充するかどうか検討する必要がある。

c みんなで釣〜れ！〜焼津の海で初めての堤防釣り〜

目 的	実施時期等	事 業 内 容	成果と課題
海釣りを通して、海を身近に感じ、自然の雄大さを肌で感じる。	第1回9月23日 悪天候による中止 第2回10月16日 10家族30人	海釣り	様々な魚種と数を釣ることができ参加者は満足していた。焼津らしい主催事業として継続していく。

d 親子で体験教室 ～大人も子どもも一緒に学ぼう、一緒にあそぼう～

目 的	実施時期等	事 業 内 容	成果と課題
各市の社会教育課と共催し、家庭教育学級登録者や子どもへの学びの場を提供する。	1月9日 30人 1月14日 8人 1月21日 12人	講演会、体験活動 交通安全教室、たき火 交通安全教室、たき火	普段できないたき火をしながら親子でゆったり過ごすことができた。 県スポーツ協会との連携は今年度が最後となった。 今後は志太地区の社会教育課と連携し継続していく。

イ 令和5年度

(ア) 参加体験活動事業

事 業 名	実 施 日	対象者・定員	内 容
チャレンジスクール 2023 夏 ～太陽と語る夏～	7月23日 プレスクール 8月8日～8月12日 メインスクール	小学5・6年生及び 中学1年生 56人	カヌー漕艇 ハイキング キャンプファイヤー 野外炊事 等
焼津わくわくワンデー キャンプ	8月18日	小学4～6年生 40人	カヌー漕艇 黒はんぺんづくり
チャレンジスクール 2023 冬 ～明日に向かって歩こう～	12月26日 ～12月27日	小学4～6年生 中学1年生 64人	餅つき 和風作り 早朝ハイキング

(イ) ふれあい事業

事業名	実施日	対象者・定員	内容
エンジョイ家族 ～未来に向かってこぎ だそう～	6月3日 ～6月4日	家族 17家族	カヌー漕艇 海釣り レクリエーション
手作りハロウィン	10月29日	家族、友人グループ 9組	カボチャのランタン 作り
焼津青少年の家まつり 「フェスタ石津浜」	11月19日	自由参加	創作プログラム体験 軽スポーツ体験 作品展示 等
クリスマスリースを 作ろう！	12月2日	家族 12家族	クリスマスリース作 り
にこにこ家族 ～手作りクリスマス &お正月～	12月9日 ～12月10日	家族 17家族	和風作り 餅つき 創作活動

(ウ) 指導者養成事業

事業名	実施日	対象者・参加者数	内容
集団宿泊指導者研修会 ～生きる力を育むため に～	4月18日 6月20日	利用団体指導者	体験活動の意義 施設の概要 活動計画立案方法 活動プログラム体験
海洋活動研修会	3月12日、4月18日、 5月21日、6月20日、 7月1日、8月21日 (3月10日R6第1回)	海洋活動を希望する団 体の指導者	海洋活動の意義 海洋活動の安全体制 海洋活動体験と指導者 の役割など
青少年野外教育スタッ フ養成事業 「ヤングリーダーin焼 津」	6月24日～25日 7月15日～16日 7月23日 8月8日～12日 11月19日 12月26日～27日	大学生など 30人	野外教育の理論 社会教育施設の役割 海洋指導員認定講習 活動プログラムの実習 活動・生活支援実習 事業運営支援実習

(エ) 生涯学習推進事業

事業名	実施日	対象者・定員	内容
みんなでソーレ！ ～カヌーだよ！全員 集合～	5月5日（1回） 8月20日（2回） 9月3日（2回）	3歳以上 各回55人	カヌー漕艇
みんなで釣～れ！ ～焼津の海で初めての 堤防釣り～	9月23日 10月1日 10月15日	小学生以上 各回30人	海釣り

親子で体験教室 ～大人も子どもも一 緒に学ぼう、一緒に遊 ぼう～	1月13日	焼津市家庭教育学級 10組30人程度	交通安全教室 たき火
	1月20日	藤枝市家庭教育学級 10組30人程度	
	2月10日	島田市家庭教育学級 10組30人程度	
黒はんぺんを作ろう ～作ってなっとく、食べて まんぞく～	1月27日 2月4日	3歳以上 各回16組	黒はんぺん作り
焼津さわやかハイキ ング	2月18日	小学生以上 10組30人	満観峰ハイキング

7 防災対策

緊急時における利用者の安全確保を第一に考え、迅速に的確な対応が取れるよう「焼津青少年の家危機管理マニュアル」を作成している。また、マニュアルに定めた行動を取るために、自主防災訓練を年3回以上実施し、常に職員の防災意識の高揚、対応力の向上を図るとともに、利用者には火災や地震発生時における避難の心得、避難経路、避難先、消火器、非常口の位置などについてオリエンテーション時に説明を行い、夜間の防災体制への協力を呼び掛けている。

なお、南海トラフ地震に関連する臨時情報が発表された場合は、利用者の活動を全て中止し、屋外で活動している場合は所に戻り、待機する。退所については、気象庁等から発表される各種情報を勘案し、団体指導者と相談のうえ判断することとする。利用者が帰宅できない場合に備え、宿泊定員3日分の食糧、水の備蓄を行っている。

(1) 水難救助訓練

令和4年度		令和5年度（予定）	
実施日	訓練内容	実施日	訓練内容
4月5日 6日、7日	曳航訓練、緊急連絡訓練	4月5日、 6日、7日	曳航訓練、緊急連絡訓練
4月12日、 13日	プールにて基本泳法、救助訓練	4月11日、 12日	プールにて基本泳法、救助訓練
5月13日	普通救命講習	4月17日、 19日、21日	普通救命講習
8月5日	水難救助訓練（港内）	6月	水難救助訓練（港内）
9月2日、 24日	プレ合同訓練 合同総合救助訓練・・・悪天候による中止	8月	消防署との合同救助訓練
12月6日	プールにて基本泳法、救助訓練	9月	プールにて基本泳法、救助訓練
2月28日	プールにて基本泳法、救助訓練	2月	プールにて基本泳法、救助訓練
3月1日、 2日、3日	曳航訓練、緊急連絡訓練	3月	曳航訓練、救助連絡訓練

(2) 防災訓練

令和4年度		令和5年度(予定)	
実施日	訓練内容	実施(予定)日	訓練内容
4月28日	夜間火災発生対応訓練 通報訓練、避難訓練、消火訓練 (消火器の使用訓練実施)	4月	夜間火災発生対応訓練 通報訓練、避難訓練、消火訓練 (消火器の使用訓練実施)
4月28日	地震対応訓練 情報収集、避難誘導対応訓練	4月	地震対応訓練 情報収集、避難誘導対応訓練
7月17日	地震津波対応訓練(避難誘導)	7月	地震津波対応訓練(避難誘導)
11月16日	火災避難訓練	11月	火災避難訓練・通報訓練
1月17日	地震に関する初動訓練	1月	地震に関する初動訓練
1月17日	火災消火訓練	1月	火災消火訓練

8 安全対策

海洋活動、その他の野外活動についての安全体制マニュアルは、随時内容の検討・見直しを行っている。

事業の根拠法令調

事業名	根拠法令
<p>静岡県立焼津青少年の家 設置事業</p>	<p>社会教育法（第3条、第6条）</p> <p>地方教育行政の組織及び運営に関する法律 （第30条、第31条第2項）</p> <p>静岡県立青年の家等の設置、管理及び使用料に関する条例</p> <p>静岡県立青年の家等の設置、管理及び使用料に関する規則</p>

職 員 配 置 調

(令和5年4月1日現在)

区 分		総務担当	事業班	計
所在地		—	—	—
担当区域		—	—	—
配 置 職 員	職員(事)	3	0	3
	指導主事	0	5	5
	再任用職員(事)	0	0	0
	会計年度任用職員	(1)	(19)	(20)
	臨時的任用職員	0	0	0
計		3 (1)	5 (19)	8 (20)

預 金 調

(令和5年2月 28 日現在)

金融機関名	預金種類	口座番号	口座名義人	残高(円)	摘 要
静岡銀行 焼津支店	無利息型 普通預金	0026818	静岡県立焼津青少年の家 資金前渡者 石本 雅文	0	給与用
静岡銀行 焼津支店	無利息型 普通預金	0285202	(自振口) 静岡県立焼津青少年の家 資金前渡者 石本 雅文	0	公共料金 自動振替用
残 高 合 計				0	

郵便等受払調

(令和5年2月28日現在)

(単位：枚、円)

区分	種類	令和3年度						令和4年度						摘要			
		繰越		受入		払出		繰越		受入		払出			差引現在高		
		枚数	金額	枚数	金額	枚数	金額	枚数	金額	枚数	金額	枚数	金額				
郵便	レターパック ライト370	0	0	1	370	1	370	0	0	0	0	0	0	0	0	0	通信用
計			0		370		370		0		0		0		0	0	
静岡県 収入証紙	10,000円券	0	0	0	0	0	0	0	0	2	20,000	2	20,000	0	0	0	申請手数料
静岡県 収入証紙	1,000円券	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2,000	2	2,000	0	0	0	申請手数料
計			0		0		0		0		22,000		22,000		0	0	

委託料等歳出予算執行状況節別集計表

節名	会計	款	項	目	執行済額(円)		
					令和2年度	令和3年度	左のうち、令和2年度からの繰越額分
(12) 委託料	一般	教育費	教育委員会費	教育管理費		825,000	
	一般	教育費	社会教育費	青少年の家費		31,795,862	
計					13,431,278	32,620,862	0
(14) 工事 請負費	一般	教育費	教育委員会費	教育管理費		17,226,000	
計					2,024,000	17,226,000	0
(16) 公有財産 購入費							
計					0	0	0
(17) 備品 購入費	一般	教育費	社会教育費	青少年の家費		808,830	
計					0	808,830	0
(18) 負担金、 補助及び 交付金	一般	教育費	社会教育費	青少年の家費		157,800	
計					157,800	157,800	0
(21) 補償、補填 及び賠償金							
計					0	0	0

委託料等歳出予算執行状況節別集計表

(令和5年2月28日現在)

節名	会計	款	項	目	執行済額(円)	
						うち、令和3年度からの繰越額分
(12) 委託料	一般	教育費	教育委員会費	教育管理費	363,000	
	一般	教育費	社会教育費	青少年の家費	30,230,095	
計					30,593,095	0
(14) 工事 請負費	一般	教育費	教育委員会費	教育管理費	0	
計					0	0
(16) 公有財産 購入費						
計					0	0
(17) 備品 購入費					0	
計					0	0
(18) 負担金、 補助金及 び交付金	一般	教育費	社会教育費	青少年の家費	310,200	0
計					310,200	0
(22) 補償、補填 及び賠償金						
計					0	0

委託料に関する調

(令和3年度)

整理番号	委託業務名	受託者	当初設計金額	契約金額			契約締結方法	契約期間	支年月日	金額	委託業務の内容	摘要
				当初額	変更増減額	計						
1	機械警備業務委託	セコム(株)	658,800	658,800	0	658,800	随契	31.4.1 ～6.3.31		(262,800)	庁舎警備	随契1号 (少額) 元 長期
									3. 5. 21	11,000		
									3. 6. 25	11,000		
									3. 7. 21	11,000		
									3. 8. 31	11,000		
									3. 9. 30	11,000		
									3. 10. 29	11,000		
									3. 11. 26	11,000		
									3. 12. 23	11,000		
									4. 1. 28	11,000		
									4. 2. 25	11,000		
									4. 3. 25	11,000		
									4. 4. 28	11,000		
	小計	132,000										
2	エレベーター保守点検業務委託	日本オーチス・エレベーター(株) 静岡支店	950,400	950,400	0	950,400	随契	3.4.1 ～4.3.31		79,200	本館エレベーター保守点検	随契2号 (不適)
									3. 5. 14	79,200		
									3. 6. 11	79,200		
									3. 7. 16	79,200		
									3. 8. 20	79,200		
									3. 9. 17	79,200		
									3. 10. 22	79,200		
									3. 11. 26	79,200		
									3. 12. 17	79,200		
									4. 1. 21	79,200		
									4. 2. 25	79,200		
									4. 3. 25	79,200		
									4. 4. 28	79,200		
	小計	950,400										
3	自家用電気工作物 保安管理業務委託	□□ □□	264,000	237,600	△ 158,400	79,200	随契	3.4.1 ～4.7.31	3. 9. 10	79,200	自家用電気工作物 保守点検	随契1号 (少額)
4	自家用電気工作物 保安管理業務委託	□□ □□	212,960	212,960	0	212,960	随契	3.8.1 ～4.3.31	3. 10. 15	53,240	自家用電気工作物 保守点検	随契1号 (少額)
									4. 4. 28	159,720		
										小計		
5	清掃管理業務委託	(有)ティーティー シー	7,279,932	5,390,000	0	5,390,000	一般	3.4.1 ～4.3.31		506,000	庁舎清掃	
									3. 5. 31	506,000		
									3. 6. 30	506,000		
									3. 7. 30	550,000		
									3. 8. 31	550,000		
									3. 9. 30	506,000		
									3. 10. 29	506,000		
									3. 11. 30	539,000		
									3. 12. 23	275,000		
									4. 1. 31	275,000		
									4. 2. 28	275,000		
									4. 3. 30	319,000		
									4. 4. 28	583,000		
	小計	5,390,000										
6	飲料水減菌装置保守 点検業務委託	大学産業(株)	79,200	79,200	0	79,200	随契	3.4.1 ～4.3.31	3. 7. 9	19,800	飲料水減菌装置 保守点検	随契1号 (少額)
									3. 10. 1	19,800		
									3. 12. 23	19,800		
									4. 3. 25	19,800		
	小計	79,200										
7	構内電話設備保守 点検業務委託	静岡通信工業 (株)	43,010	43,010	0	43,010	随契	3.4.1 ～4.3.31	3. 10. 22	21,505	構内電話設備保 守点検	随契1号 (少額)
									4. 4. 28	21,505		
										小計		
8	ガス設備保守点検 業務委託	東海ガス(株)	177,100	177,100	0	177,100	随契	3.4.1 ～4.3.31	3. 10. 15	121,550	ガス設備保守点 検	随契1号 (少額)
									4. 4. 28	55,550		
										小計		
9	消防用設備等保守	鈴与技研(株)	264,000	264,000	0	264,000	随契	3.4.1 ～4.3.31	3. 10. 29	118,800	消防用設備等保 守点検	随契1号 (少額)
									4. 4. 28	145,200		
										小計		
10	自動ドア保守点検業 務委託	中日本オート・ド ア(株)	88,000	66,000	0	66,000	随契	3.4.1 ～4.3.31	3. 7. 30	33,000	自動ドア保守点 検	随契1号 (少額)
									4. 2. 18	33,000		
										小計		
11	排煙装置保守点検 業務委託	(有)中部テック	88,000	88,000	0	88,000	随契	3.4.1 ～4.3.31	3. 8. 27	88,000	排煙装置保守点 検	随契1号 (少額)

整理番号	委託業務名	受託者	当初設計金額	契約金額			契約締結方法	契約期間	支年月日	金額	委託業務の内容	摘要
				当初額	変更増減額	計						
12	樹木等管理業務委託	原田造園(株)	1,991,643	1,925,000	0	1,925,000	指名	3.4.15 ～4.3.31	3. 5. 21	8,770	樹木管理	
									3. 6. 25	188,970		
									3. 7. 21	227,420		
									3. 8. 27	324,620		
									3. 9. 24	532,640		
									3. 10. 22	191,750		
									3. 11. 26	101,780		
									3. 12. 23	7,010		
									4. 1. 21	42,380		
									4. 2. 25	13,460		
									4. 3. 25	96,020		
									4. 4. 28	190,180		
										小計		
13	風向風速計点検業務委託	日本電技(株)静岡支店	275,000	275,000	0	275,000	随契	3.4.1 ～4.3.31	4. 3. 18	275,000	風向風速計点検	随契1号(少額)
14	浄化槽保守点検業務委託	ニッケン消毒(株)	432,300	419,760	0	419,760	随契	3.4.1 ～4.3.31	3. 5. 21	36,080	浄化槽保守点検	随契1号(少額)
									3. 6. 11	32,780		
									3. 7. 16	32,780		
									3. 8. 20	36,080		
									3. 9. 24	39,380		
									3. 10. 22	32,780		
									3. 11. 26	36,080		
									3. 12. 23	32,780		
									4. 1. 21	32,780		
									4. 2. 25	42,680		
									4. 3. 25	32,780		
									4. 4. 28	32,780		
										小計		
15	防鼠防虫業務委託	(株)城南メンテナンス	407,000	407,000	0	407,000	随契	3.4.1 ～4.3.31	3. 5. 14	11,000	害虫駆除	随契1号(少額)
									3. 6. 18	148,500		
									3. 7. 16	11,000		
									3. 8. 27	11,000		
									3. 9. 10	11,000		
									3. 10. 15	11,000		
									3. 11. 12	11,000		
									3. 12. 23	148,500		
									4. 1. 14	11,000		
									4. 2. 18	11,000		
									4. 3. 18	11,000		
									4. 4. 22	11,000		
										小計		
16	食堂業務委託	(株)エムシーフードサービス	29,243,188	28,735,157	0	28,735,157	随契	3.4.1 ～4.3.31	3. 5. 31	1,538,226	施設利用者に対する給食業務	随契2号(不適)
									3. 6. 30	2,237,491		
									3. 7. 30	2,423,481		
									3. 8. 31	2,450,451		
									3. 9. 30	1,759,966		
									3. 10. 29	1,245,926		
									3. 11. 30	2,100,766		
									3. 12. 23	1,610,081		
									4. 1. 31	1,814,491		
									4. 2. 28	1,315,356		
									4. 3. 30	1,245,926		
									4. 4. 28	1,294,271		
										小計		
17	建築基準法第12条に基づく定期点検業務委託	(株)エー・アンド・エー総合設計	859,100	825,000	0	825,000	随契	3.10.20 ～3.12.24	4. 2. 4	825,000	建築基準法第12条定期点検	随契1号(少額)
18	枯れ木抜根処理業務委託	原田造園(株)	96,020	96,020	0	96,020	随契	4.2.16 ～4.3.31	4. 3. 25	79,200	枯れ木抜根処理	随契1号(少額)
19	産業廃棄物収集・運搬処分業務委託	(株)リサイクルクリーン	92,400	92,400	0	92,400	随契	4.2.1 ～4.3.31	4. 4. 8	92,400	産業廃棄物収集・運搬処分業務(コンテナ)	随契1号(少額)
20	産業廃棄物収集・運搬処分業務委託	(株)リサイクルクリーン	79,200	79,200	0	79,200	随契	4.3.2 ～4.3.31	4. 4. 8	79,200	産業廃棄物収集・運搬処分業務(自転車)	随契1号(少額)
	事務関係計	20件								32,620,862		

委託料に関する調

(令和4年度)
(令和5年2月28日現在)

整理番号	委託業務名	受託者	当初設計金額 円	契約金額			契約締結方法	契約期間	支年月日	金額 円	委託業務の内容	摘要
				当初額 円	変更増減額 円	計 円						
1	機械警備業務委託	セコム(株)	658,800	658,800	0	658,800	随契	31.4.1 ～6.3.31	4. 5. 31	(262,800)	庁舎警備	随契1号 (少額) 元 長期
									4. 6. 30	11,000		
									4. 7. 29	11,000		
									4. 8. 31	11,000		
									4. 9. 30	11,000		
									4. 10. 31	11,000		
									4. 11. 30	11,000		
									4. 12. 26	11,000		
									5. 1. 31	11,000		
									5. 2. 28	11,000		
									小計	110,000		
2	エレベーター保守点検業務委託	日本オーチス・エレベーター(株) 静岡支店	1,234,860	1,056,000	0	1,056,000	随契	4.4.1 ～5.3.31	4. 5. 31	88,000	本館エレベーター保守点検	随契2号 (不適)
									4. 6. 30	88,000		
									4. 7. 29	88,000		
									4. 8. 31	88,000		
									4. 9. 30	88,000		
									4. 10. 31	88,000		
									4. 11. 30	88,000		
									4. 12. 26	88,000		
									5. 1. 31	88,000		
									5. 2. 28	88,000		
									小計	880,000		
3	自家用電気工作物 保安管理業務委託	□□ □□	319,440	319,440	0	319,440	随契	4.4.1 ～5.3.31	4. 10. 31	159,720	自家用電気工作物 保守点検	随契1号 (少額)
5	清掃管理業務委託	(有)ティーティーシー	7,700,000	6,578,000	0	6,578,000	一般	4.4.1 ～5.3.31	4. 5. 31	550,000	庁舎清掃	
									4. 6. 30	737,000		
									4. 7. 29	660,000		
									4. 8. 31	682,000		
									4. 9. 30	550,000		
									4. 10. 31	550,000		
									4. 11. 30	550,000		
									4. 12. 26	517,000		
									5. 1. 31	330,000		
									5. 2. 28	440,000		
									小計	5,566,000		
6	飲料水滅菌装置保守点検業務委託	大学産業(株)	79,200	79,200	0	79,200	随契	4.4.1 ～5.3.31	4. 6. 30	19,800	飲料水滅菌装置 保守点検	随契1号 (少額)
									4. 9. 30	19,800		
									4. 12. 27	19,800		
									小計	59,400		
7	構内電話設備保守点検業務委託	静岡通信工業(株)	44,110	44,110	0	44,110	随契	4.4.1 ～5.3.31	4. 10. 31	22,055	構内電話設備保守点検	随契1号 (少額)
8	ガス設備保守点検業務委託	東海ガス(株)	177,100	177,100	0	177,100	随契	4.4.1 ～5.3.31	4. 10. 31	121,550	ガス設備保守点検	随契1号 (少額)
9	消防用設備等保守	鈴与技研(株)	495,000	495,000	0	495,000	随契	4.4.1 ～5.3.31	5. 2. 28	352,000	消防用設備等保守点検	随契1号 (少額)
10	自動ドア保守点検業務委託	中日本オートドア(株)	88,000	66,000	0	66,000	随契	4.4.1 ～5.3.31	4. 8. 31	33,000	自動ドア保守点検	随契1号 (少額)
									5. 2. 28	33,000		
									小計	66,000		
11	排煙装置保守点検業務委託	(有)中部テック	88,000	88,000	0	88,000	随契	4.4.1 ～5.3.31	4. 8. 31	88,000	排煙装置保守点検	随契1号 (少額)

整理番号	委託業務名	受託者	当初設計金額	契約金額			契約締結方法	契約期間	支年月日	金額	委託業務の内容	摘要
				当初額	変更増減額	計						
12	樹木等管理業務委託	原田造園(株)	1,991,000	1,958,000	0	1,958,000	指名	4.4.15 ～5.3.31	4. 5. 31	5,350	樹木管理	
									4. 6. 30	229,500		
									4. 7. 29	371,400		
									4. 8. 31	80,950		
									4. 9. 30	313,040		
									4. 10. 31	289,670		
									4. 11. 30	63,990		
									4. 12. 26	82,430		
									5. 1. 31	46,670		
									5. 2. 28	19,040		
	小計	1,502,040										
13	風向風速計点検業務委託	日本電技(株) 静岡支店	275,000	275,000	0	275,000	随契	4.4.1 ～5.3.31	5. 1. 31	275,000	風向風速計点検	随契1号 (少額)
14	浄化槽保守点検業務委託	ニッケン消毒(株)	479,600	419,760	0	419,760	随契	4.4.1 ～5.3.31	4. 5. 31	36,080	浄化槽保守点検	随契1号 (少額)
									4. 6. 30	32,780		
									4. 7. 29	32,780		
									4. 8. 31	36,080		
									4. 9. 30	39,380		
									4. 10. 31	32,780		
									4. 11. 30	36,080		
									4. 12. 26	32,780		
									5. 1. 31	32,780		
									5. 2. 28	42,680		
	小計	354,200										
15	防鼠防虫業務委託	(株)城南メンテナンス	407,000	407,000	0	407,000	随契	4.4.1 ～5.3.31	4. 5. 31	11,000	害虫駆除	随契1号 (少額)
									4. 6. 29	11,000		
									4. 7. 29	148,500		
									4. 8. 31	11,000		
									4. 9. 30	11,000		
									4. 10. 31	11,000		
									4. 11. 30	11,000		
									4. 12. 26	148,500		
									5. 1. 31	11,000		
									5. 2. 28	11,000		
	小計	385,000										
16	食堂業務委託	(株)エムシーフードサービス	29,243,188	28,735,157	0	28,735,157	随契	4.4.1 ～5.3.31	4. 5. 31	1,532,600	施設利用者に対する給食業務	随契2号 (不適)
									4. 6. 30	2,504,780		
									4. 7. 29	2,922,060		
									4. 8. 31	2,552,860		
									4. 9. 30	2,045,430		
									4. 10. 31	2,633,410		
									4. 11. 30	1,918,390		
									4. 12. 26	1,467,240		
									5. 1. 31	1,495,120		
									5. 2. 28	1,165,540		
	小計	20,237,430										
17	建築基準法第12条に基づく定期点検業務委託	(株)エー・アンド・エー総合設計	242,000	242,000	0	242,000	随契	4.10.7 ～5.12.21	5. 1. 31	242,000	建築基準法第12条定期点検	随契1号 (少額)
18	劣化診断業務委託	(株)イムラ設計事務所	4,609,000	4,400,000	0	4,400,000	一般	4.7.28 ～5.2.28		0	本館・研修室・艇庫の建物劣化度合診断	
19	駐車場警備業務委託	東海安全警備保障(株)	47,850	47,850	0	47,850	随契	4.11.20	4. 12. 27	47,850	主催事業駐車場管理	随契1号 (少額)
20	ボルダリング体験業務委託	(株)QRimMo	73,150	73,150	0	73,150	随契	4.11.20	4. 12. 26	73,150	主催事業体験業務	随契1号 (少額)
21	産業廃棄物収集・運搬処分業務委託	(株)リサイクルクリーン	51,700	51,700	0	51,700	随契	4.6.10 ～4.8.5	4. 9. 2	51,700	産業廃棄物収集・運搬処分業務	随契1号 (少額)
22	産業廃棄物収集・運搬処分業務委託	(株)リサイクルクリーン	51,700	51,700	0	51,700	随契	5.2.10 ～5.3.31			産業廃棄物収集・運搬処分業務	随契1号 (少額)
	事務関係計	22件								30,593,095		

負担金支出調

(令和3年度)

整理番号	負担金名	交付先	負担根拠	事業内容	負担金額	支出年月日
1	2級小型船舶 操縦士国家試 験講習受講料	(株)柿澤学園	見積書	救助艇操縦	円 87,000	3.4.23
2	東海北陸地区 青少年教育施 設協議会費	東海北陸地区 青少年教育施 設協議会	東海北陸地区青 少年教育施設協 議会会則第10条	加盟施設の運営に 関する研究協議等	5,000	3.7.30
3	静岡県青少年 教育施設協議 会会費	静岡県青少年 教育施設協議 会	静岡県青少年 教育施設協議会 会則第9条	加盟施設の運営に 関する調査研究等	5,000	3.8.23
4	小型移動式ク レーン運転技能 講習受講料	キャタピラー教 習所(株)静岡 教習センター	開催要領	カヌーの陸揚・下船作業 移動クレーン操作	38,900	3.11.12
5	玉掛け技能講 習受講料	キャタピラー教 習所(株)静岡 教習センター	開催要領	カヌーの陸揚・下船作業 移動クレーン操作	21,900	4.1.21
計		5件			157,800	

負担金支出調

(令和4年度)

(令和5年2月28日現在)

整理番号	負担金名	交付先	負担根拠	事業内容	負担金額	支出年月日
1	危険物取扱者 乙4種受験料	一般財団法人 消防試験研究 センター	試験案内	危険物管理業務	円 4,600	4. 4. 12
2	2級小型船舶 操縦士国家試 験講習受講料	(株)柿澤学園	見積書	救助艇操縦	円 174,000	4. 5.20
3	東海北陸地区 青少年教育施 設協議会費	東海北陸地区 青少年教育施 設協議会	東海北陸地区青 少年教育施設協 議会会則第10条	加盟施設の運営に 関する研究協議等	5,000	4. 7. 29
4	静岡県青少年 教育施設協議 会会費	静岡県青少年 教育施設協議 会	静岡県青少年 教育施設協議会 会則第9条	加盟施設の運営に 関する調査研究等	5,000	4.10.11
5	小型移動式ク レーン運転技能 講習受講料	キャタピラー教 習所(株)静岡 教習センター	開催要領	カヌーの陸揚・下船作業 移動クレーン操作	77,800	4.12.7
6	玉掛け技能講 習受講料	キャタピラー教 習所(株)静岡 教習センター	開催要領	カヌーの陸揚・下船作業 移動クレーン操作	43,800	5.1.13
計		6件			310,200	

建 築 工

整理 番号	予算科目	工 事 名	工事箇所	当 初 設計金額	契 約 金	
					当 初 額	変更増減額
1	教育管理費	令和3年度静岡県立焼津青少年の家外部水銀灯改修工事	焼津市石津地内	円 5,115,000	円 4,950,000	円 0
2	教育管理費	令和3年度静岡県立焼津青少年の家中央監視装置更新工事	焼津市石津地内	円 6,292,000	円 6,050,000	円 0
3	教育管理費	令和3年度静岡県立焼津青少年の家受水槽・高架水槽廻り仕切弁取替工事	焼津市石津地内	円 1,749,000	円 1,650,000	円 △55,000
4	教育管理費	令和3年度静岡県立焼津青少年の家トイレ改修工事	焼津市石津地内	円 2,497,000	円 2,420,000	円 0
5	教育管理費	令和3年度静岡県立焼津青少年の家宿泊室排煙装置改修工事	焼津市石津地内	円 1,727,000	円 1,529,000	円 0
6	教育管理費	令和3年度静岡県立焼津青少年の家風向風速計修繕工事	焼津市石津地内	円 682,000	円 682,000	円 0
		合計	6件	円 18,062,000	円 17,281,000	円 △55,000

事 調

(令和3年度)

額	契約締結方法	受注者	着手完成(税)年月日	支出済額	工事概要	公有財産台帳	摘要
計							
円 4,950,000	指名	(株)法月電設	3.10.15 4.2.16	円 4,950,000	外部水銀灯5台の改修	—	令達年月日 3.9.22 最終支払日 4.3.31
円 6,050,000	指名	日本電技(株) 静岡支店	3.11.10 4.3.25	円 6,050,000	事務所内中央監視装置の更新	—	令達年月日 3.10.28 最終支払日 4.4.28
円 1,595,000	随契	青島ポンプ工業(株)	3.12.8 4.2.26	円 1,595,000	受水槽及び高架水槽のバルブ取り替え	—	令達年月日 3.11.17 最終支払日 4.3.25 随契1号 (少額)
円 2,420,000	随契	青島ポンプ工業(株)	3.12.23 4.3.11	円 2,420,000	厨房、2階・3階女子、3階男子トイレの和式4台を洋式に改修	—	令達年月日 3.12.14 最終支払日 4.4.19 随契1号 (少額)
円 1,529,000	随契	橋本組(株)	4.1.25 4.3.18	円 1,529,000	宿泊室17台の排煙装置を改修	—	令達年月日 4.1.14 最終支払日 4.4.28 随契1号 (少額)
円 682,000	随契	日本電技(株) 静岡支店	4.1.25 4.3.25	円 682,000	風向風速計の修繕	—	令達年月日 4.1.14 最終支払日 4.4.21 随契2号 (不適)
円 17,226,000				円 17,226,000			

建 築 工

(参考)

整理 番号	予算科目	工 事 名	工事箇所	当 初 設計金額	契 約 金	
					当 初 額	変更増減額
1	教育管理費	令和3年度焼津 青少年の家本館 外壁修繕工事	焼津市石津 地内	38,566,000 円	34,870,000 円	1,364,000 円
		合計	1件	38,566,000 円	34,870,000 円	1,364,000 円

事 調

(令和3年度)

額	契約締結方法	受注者	着手完成(税)年月日	支出済額	工事概要	公有財産台帳	摘 要
計							
円 36,234,000	一般	(株)阿部工務店	3.10.22 4.3.10	円 36,234,000	焼津青少年の家本館の外壁及び軒樋等修繕工事	—	島田土木事務所
円 36,234,000				円 36,234,000			

建 築 工

整理 番号	予算科目	工 事 名	工事箇所	当 初 設計金額	契 約 金	
					当 初 額	変更増減額
1	教育管理費	令和4年度静岡県立焼津青少年の家浴槽タイル修繕工事	焼津市石津地内	円 2,288,000	円 1,870,000	円 0
2	教育管理費	令和4年度静岡県立焼津青少年の家茶華道室兼宿泊室空調機更新工事	焼津市石津地内	円 1,716,000	円 1,650,000	円 0
		合計	2件	円 4,004,000	円 3,520,000	円 0

(参考)

整理 番号	予算科目	工 事 名	工事箇所	当 初 設計金額	契 約 金	
					当 初 額	変更増減額
1	教育管理費	令和4年度焼津青少年の家貯湯槽改修工事	焼津市石津地内	円 10,978,000	円 10,780,000	円 0
		合計	1件	円 10,978,000	円 10,780,000	円 0

事 調

(令和4年度)
(令和5年2月28日現在)

額	契約締結方法	受注者	着 手 完成(竣) 年月日	支出済額	工事概要	公有 財産 台帳	摘 要
計							
円 1,870,000	随契	近藤建設工業 (株)	4.12.1 (5.3.3)	円 0	男女浴槽タイル部の 張替修繕	—	令達年月日 4.11.14 最終支払日 随契1号 (少額)
円 1,650,000	随契	青島ポンプ工 業(株)	5.1.12 (5.3.29)	円 0	茶華道室兼宿泊室空 調機1組の更新	—	令達年月日 4.12.20 最終支払日 随契1号 (少額)
円 3,520,000				円 0			

額	契約締結方法	受注者	着 手 完成(竣) 年月日	支出済額	工事概要	公有 財産 台帳	摘 要
計							
円 10,780,000	一般	青島ポンプ工 業(株)	4.11.2 (5.3.7)	円 4,310,000	貯湯槽の交換修繕	—	交通基盤部 設備課
円 10,780,000				円 4,310,000			

公 有 財 産 調

(令和3年度)

区 分	令和3年3月31日現在		増		減		令和4年3月31日現在		摘 要
	数量又は面積	台帳 価 格	数量又は面積	台帳 価 格	数量又は面積	台帳 価 格	数量又は面積	台帳 価 格	
行政財産	/	千円 705,631	/	千円	/	千円 △ 39,510	/	千円 666,121	
土 地	m ² 5,299.35	86,300					m ² 5,299.35	86,300	
立木竹	本 41	1,951					本 41	1,951	
建 物	m ² <u>2,428.24</u> 6,256.24	611,045				△ 36,496	m ² <u>2,428.24</u> 6,256.24	574,549	
工作物	46個	6,335				△ 3,014	46個	3,321	
公有財産に 準ずるもの	/	299	/		/		/	299	
電話加入権	5件	299					5件	299	

令和4年度中増減なし

借地借家等調

(令和4年度)

(令和5年2月28日現在)

整理 番号	区分	種別	所在地	地目		数量又は 面積	借料		契約期間	所有者又 は契約者 氏名	用途
				台帳	現況		単価	年額			
1	土地	建物 敷地	焼津市石津 官有無番地	雑種地	建物 敷地	6,122 m ²	円	円 免除	27. 7.20 ～ 7. 7.19	焼津市長	建物敷地
	計					6,122					

事務機器等の債務負担行為又は長期継続契約に係る調

(令和4年度)
(令和5年2月28日現在)

区分	事業名又は契約名	内容	契約額	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
				長期継続契約	機械警備業務委託契約	所長室・事務室の機械警備 (契約日 平成31年4月1日)	658,800	130,800	132,000	132,000
	電子複写機賃貸借契約	電子複写機の賃貸借1台 (契約日 令和3年4月1日)	739,200			147,840	147,840	147,840	147,840	147,840

行政財産貸付・使用許可調

(令和5年2月28日現在)

整理 番号	区分	種 別	所在地	地 目		数量 又は 面積 m ²	貸付料又は 使 用 料		貸付又は 使用許可 期 間	貸付又は使用 許可を受けた 者の氏名	貸付・使用 許可目的
				台帳	現況		単価	年額			
1	建物	事務所建	焼津市石津 2259-408	本館	SRC造 5階建	2.00		円 14,080	4. 4. 1 ∩ 5. 3.31	(株)エムシー フードサービス	飲料自動 販売機
2	建物	事務所建	焼津市石津 2259-408	本館	SRC造 5階建	0.12	免除	免除	31. 4. 1 ∩ 6. 3.31	焼津市長	地域防災 無線局
3	土地	土地	焼津市石津 2259-408			0.49	免除	免除	2. 4. 1 ∩ 7. 3.31	焼津市長	防災用 非常照明灯
合計								14,080			

主 要 備 品 調

(令和5年2月28日現在)

整理 番号	区 分		品 名・規 格	利 用 状 況	購入年月	購入金額
	大・中	小				
1	01-13	食 品 食 器 洗 浄 機	食品食器洗浄機	研修生の食事提供用 毎日使用(年間228日)	平成23年3月	円 4,357,500
2	08-02	ボ ー ト	モーターボート 救助艇	研修生の研修用 4～10月に月20～25日使用	平成31年3月	2,905,200
3	08-02	そ の 他 の 船 舶	モーターボート 救助艇	研修生の研修用 4～10月に月20～25日使用	平成20年3月	2,430,750
4	08-02	そ の 他 の 船 舶	その他の船舶 救助艇	研修生の研修用 4～10月に月20～25日使用	平成23年3月	2,409,750
5	03-03	その他の視覚用再生用機器	その他の視覚用再生機器 ミキシングシステム	研修生の研修用 月に20～25日使用(年間270日)	昭和61年7月	2,180,400
6	08-02	そ の 他 の 船 舶	その他の船舶 サバニ型カヌー	研修生の研修用 4～10月に月20～25日使用	平成10年8月	2,139,375
7	08-02	そ の 他 の 船 舶	その他の船舶 サバニ型カヌー	研修生の研修用 4～10月に月20～25日使用	平成10年8月	2,139,375
8	01-13	そ の 他 の 厨 房 器 具	食器消毒保管庫(片面 扉)	研修生の食事提供用 毎日使用(年間228日)	平成22年2月	1,459,500
9	01-14	エアコンディショナー	エアコンディショナー 空冷ヒートポンプ式	研修生の研修用 夏期、冬期使用(年間80日)	平成 3年7月	1,416,250
10	01-14	エアコンディショナー	エアコンディショナー 空冷ヒートポンプ式	研修生の研修用 夏期、冬期使用(年間80日)	平成 3年7月	1,416,250
11	08-02	カ ナ ュー	カヌー サバニ型	研修生の研修用 4～10月に月20～25日使用	昭和61年7月	1,247,000
12	08-02	カ ナ ュー	カヌー サバニ型	研修生の研修用 4～10月に月20～25日使用	昭和61年7月	1,247,000
13	08-02	カ ナ ュー	カヌー サバニ型	研修生の研修用 4～10月に月20～25日使用	昭和61年7月	1,247,000
14	08-02	カ ナ ュー	カヌー サバニ型	研修生の研修用 4～10月に月20～25日使用	昭和61年7月	1,247,000
15	08-02	カ ナ ュー	カヌー サバニ型	研修生の研修用 4～10月に月20～25日使用	昭和61年7月	1,247,000
16	08-02	カ ナ ュー	カヌー サバニ型	研修生の研修用 4～10月に月20～25日使用	昭和61年7月	1,247,000
17	02-02	放 送 装 置	ワイヤレスマイクシステム	研修生の研修用 月に20～25日使用(年間270日)	平成 8年8月	1,184,500
18	02-03	ビ デ オ 装 置 (単 体)	ビデオ装置(単体) プロジェクター	研修生の研修用 月に20～25日使用(年間270日)	平成10年7月	1,008,000
19	03-03	実 物 投 影 機	教材指示装置	研修生の研修用 月に20～25日使用(年間270日)	昭和61年7月	1,000,000
20	01-13	加 熱 器 具	立体炊飯器	研修生の食事提供用 毎日使用(年間228日)	令和元年9月	685,800

職 員 調

(令和5年4月1日現在)

整理番号	職 名	氏 名	事務分担	住 所	勤務年数	摘 要
1	所 長 (事)	粉 川 隆 弘		□□□	□□	□□□□□□
2	所長補佐 (事)	古 知 純 子	総 括	□□□	□□	□□□□□□
3	事業班長	石 澤 洋 介	指 導	□□□	□□	□□□□□□
4	教育主査	近 藤 聖 広	指 導	□□□	□□	□□□□□□
5	教育主査	高 須 周 心	指 導	□□□	□□	□□□□□□
6	教育主査	小 楠 晃 也	指 導	□□□	□□	□□□□□□
7	教育主査	近 藤 慎 佑	指 導	□□□	□□	□□□□□□
8	主 事 (事)	近 藤 清 也	庶務会計 管 財	□□□	□□	□□□□□□
平均年数					1年4月	

整理番号	職名	氏名	事務分担	住所	勤務年数	摘要
1	会計年度 任用職員	鈴木みどり	総務補助	□□□	□□	
2	会計年度 任用職員	鷹尾 駿	指導補助	□□□	□□	
3	会計年度 任用職員	杉山 貴啓	指導補助	□□□	□□	
4	会計年度 任用職員	増田 照男	指導補助 (海洋指導)	□□□	□□	
5	会計年度 任用職員	富永 秀幸	指導補助 (海洋指導)	□□□	□□	
6	会計年度 任用職員	小池 進	指導補助 (海洋指導)	□□□	□□	
7	会計年度 任用職員	田代 金一	指導補助 (海洋指導)	□□□	□□	
8	会計年度 任用職員	近藤 洋治	指導補助 (海洋指導)	□□□	□□	
9	会計年度 任用職員	池谷 秀男	指導補助 (海洋指導)	□□□	□□	
10	会計年度 任用職員	櫻井 孝通	指導補助 (海洋指導)	□□□	□□	
11	会計年度 任用職員	有田 義雄	指導補助 (海洋指導)	□□□	□□	
12	会計年度 任用職員	今江 一雄	指導補助 (海洋指導)	□□□	□□	
13	会計年度 任用職員	橋本 文夫	指導補助 (海洋指導)	□□□	□□	
14	会計年度 任用職員	中野 徹也	指導補助 (海洋指導)	□□□	□□	
15	会計年度 任用職員	小川 邦夫	指導補助 (海洋指導)	□□□	□□	
16	会計年度 任用職員	榑原 修	指導補助 (海洋指導)	□□□	□□	
17	会計年度 任用職員	金丸 富秋	指導補助 (海洋指導)	□□□	□□	
18	会計年度 任用職員	八木 兼光	指導補助 (海洋指導)	□□□	□□	
19	会計年度 任用職員	杉澤 和浩	指導補助 (海洋指導)	□□□	□□	
20	会計年度 任用職員	横山 和正	指導補助 (海洋指導)	□□□	□□	

職 員 の 年 齢 調

(令和5年4月1日現在)

年 齢	人 員	摘 要
20歳未満	0人	
20歳以上30歳未満	1人	
30歳以上40歳未満	3人	
40歳以上50歳未満	2人	
50歳以上56歳未満	1人	
56歳以上61歳未満	1人	
61歳以上	0人	
計	8人	平均年齢 43歳2月

健康管理

1 令和4年度受診状況

区 分	内 容
受 診 状 況	受診者数 9人 職員数 9人
受 診 率	100%
県平均受診率	100%

(1) 未受診の理由

2 令和5年度在籍者の健康管理区分結果

健 康 管 理 区 分			人 数
A	休養のため必要な期間、勤務を休止させる。		人
B 1	勤務時間を短縮し、時間外、休日、宿日直勤務及び長期又は遠方への出張をさける。また、必要に応じ勤務場所、勤務内容の変更を行う。	要 治 療	人
B 2		要経過観察	人
C 1	勤務をほぼ平常に行っておりが症状によっては、時間外、休日、宿日直勤務及び長期又は遠方への出張等勤務に制限を加える必要がある。	要 治 療	人
C 2		要経過観察	人
D 1	平常の勤務でよい。	要 治 療	2(2)人
D 2		要経過観察	2(2)人
D 3		医 療 不 要	4(4)人
区 分 者 計			8(8)人
未区分者数			0人
合 計			8(8)人

(1) 管理区分A～C2該当者
に対する措置状況

(2) 未区分の理由

ア	産休・育休	人
イ	新規採用	人
ウ	自己都合による未受診	人
エ	その他 ()	人